

令和4年度 PTA評議委員会  
学校，家庭，地域が連携し，  
「生きる力」を育むPTA活動

～R4年度を振り返って～

【R4年度後期アンケート結果まとめ】

令和5年2月27日(月)  
鹿児島市立星峯西小学校  
校長 谷口源太郎

# PTA活動や家庭教育は大きな転換期を迎えています

本日は、このような流れでお話します。

- 1 学校及びPTAの概要
- 2 学校と家庭を繋ぐデジタル通信システムの活用
- 3 家庭教育力アップ共通実践事項の取組
- 4 コロナ禍における実践の進め方
- 5 取組結果及び成果・課題

## 不易流行

松尾芭蕉「去来抄」から

## 持続可能な

Sustainable

# 1 学校及びPTAの概要

本校の歴史，児童数，学級数，PTA戸数等

創立 42年目

児童数 612名

学級数 25学級

教職員数 53名

P世帯数 455戸

校区 12地区

校訓

「かしこく なかよく  
たくましく」

R5年度児童予定数  
548名

(前年比64人減)

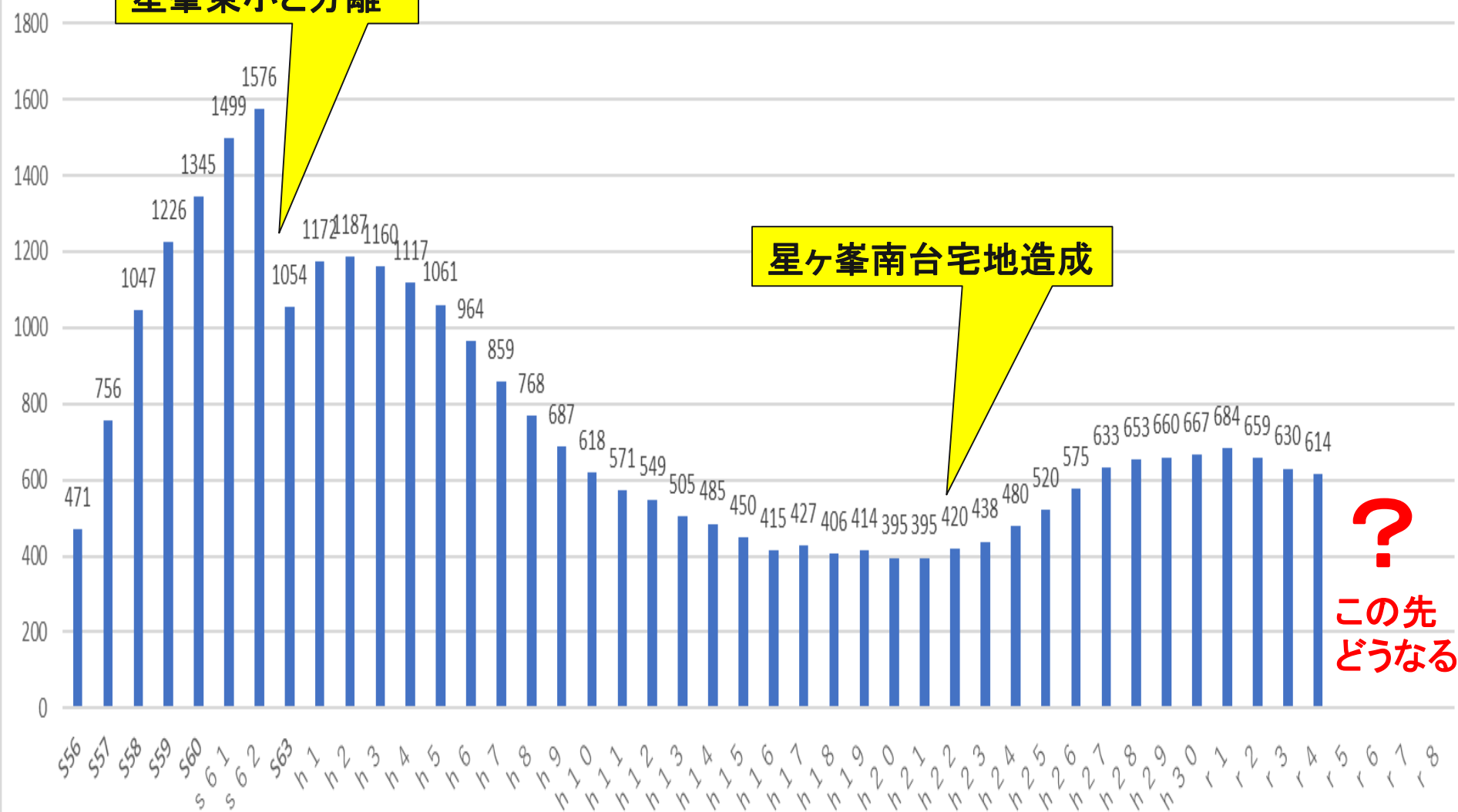
# 本校の児童数の推移グラフ

児童数

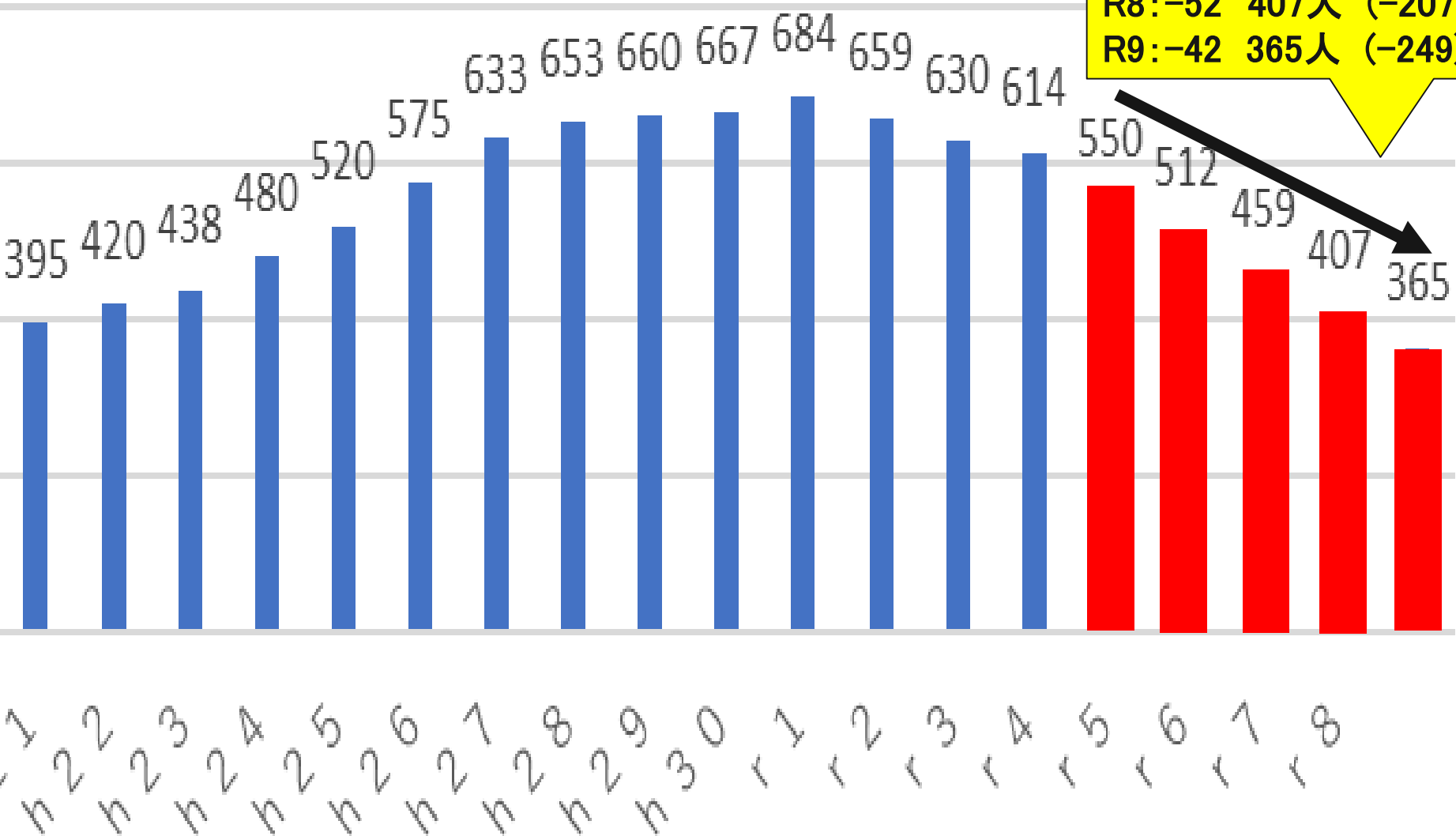
星峯東小と分離

星ヶ峯南台宅地造成

この先  
どうなる



# 本校の児童数の推移グラフ



このからの5年間で急激な少子化の波がやってくる

# 県PTA新聞(小学校版)2面に本校の取組が掲載されました

## 2022年05月02日

教育情報

### チーム星峯西小学校で取り組む「EdTech (エドテック)」とは？

鹿児島市立星峯西小学校

あまり馴染みのない言葉かもしれませんが、「EdTech (エドテック)」とは、教育・学習領域にIT技術を導入することを指している、Education (エデュケーション：教育)とTechnology (テクノロジー：工学)を組み合わせた造語です。日本語に直訳すれば「教育工学」という意味になります。このEdTechには、大きく分けて2つの分野があります。一つは、A「児童生徒の学びに直接的に有効なもの」これがいわゆる「教育の情報化」になります。もう一つが、B「学び以外の効率化を図るもの」です。

現在、本校ではこれからの情報化社会・デジタル時代に主体的に対応できる子供たちを育成するために、様々な実践を行うとともに、学校と家庭間のコミュニケーションの効率化に努めているところです。令和3年度に取り組んだEdTechをAとBそれぞれについて具体的に紹介します。

#### A 子供たちの学びに直接的に有効な取組

- ① テレビ会議システム (Teams) を活用した校内行事 (始業式、終業式、児童総会等)
- ② テレビ会議システムを活用した遠隔授業 (トヨタ九州宮田工場のリモート社会科見学)
- ③ テレビ会議システムを活用したオンライン授業 (4年以上の全クラス)
- ④ 学習ソフト (ロイロノート) を活用した日常の授業実践
- ⑤ デジタル教材 (タブレットドリル) を活用した学力補充指導 (朝のドリル学習、家庭学習) GIGAスクール構想で整備された一人一台のタブレット端末 (Teams、ロイロノート、デジタルドリルなど) を学校行事、授業、補充指導

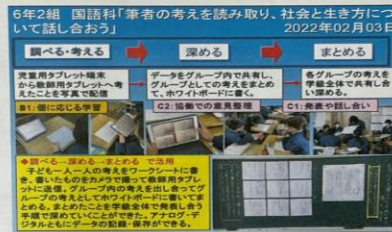


図1：A-④ロイロノートを活用した日常の授業実践



図2：A-⑤デジタルドリルを活用した学力補充指導の様子

#### B 学び以外の効率化を図るコミュニケーションツールとしての取組

- ① YouTube オンライン配信 (保護者説明会、運動会、卒業式等)
- ② 学校だより等のペーパーレス化とネット配信 (学校HP、メール配信)
- ③ Google フォームを活用した各種アンケート (学校評価アンケート等)

このように EdTech をAとBの二つの側面から推進していくことが重要だと考えています。

現在、日本の社会は、すべての業界でDX (デジタル・トランスフォーメーション：デジタル化して業界全体を変革していくことを進めています。教育界のDXの動きを見据えながら私たち大人 (教職員・保護者) もICTリテラシー (より専門的な「知識」「応用力」「活用能力) を高めながら、子供たちに関わっていくことが必要だと思えます。

(校長 谷口 源太郎)



図3：B-①YouTubeオンライン配信

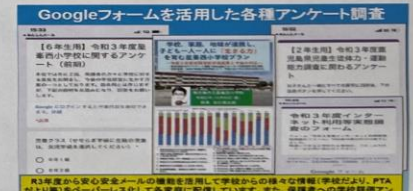


図4：Googleフォームを活用した各種アンケート調査

5月2日(月)県PTA新聞(小学校版)5月号に本校の取組が掲載されました。内容は「チーム星峯西小学校で取り組むエドテックとは？」というタイトルです。これからの学校の教育活動やPTA活動の方向性を示す記事。学校と家庭をデジタル通信で繋ぐ取組を紹介しました。 ※エドテックとは教育工学。教育分野でデジタル化を図ること。

## 2 学校と家庭をつなぐ デジタル通信システムの活用

- ①各種行事等のYouTubeのオンライン配信
- ②学校だより等のペーパーレス化とネット配信
- ③Googleフォームを活用した各種アンケート調査
- ④星西メール機能を活用した欠席遅刻届の導入

### ◆PTA活動の改革

- ⑤従来イベントの見直し(バザー→星西フェスタ)
- ⑥行事の参加方法の検討(ボランティア参加等)
- ⑦PTAだより、各種案内等のペーパーレス化
- ⑧GoogleフォームでのPTA関係行事参加募集



4月6日(水)本校の新学期スタートの様子がMBCテレビのニュースで放送されました。お昼のニュースでは始業式の様子が、夕方のニュースでは入学式の様子が放送されました。入学式についてはコロナ対策として参加者1名の制限をしたため、その対応策としてYouTubeライブ配信をしたことにも触れていただき大変ありがたかったとのこと。





# 学校HP・学校だよりを活用したフィードバック

【家庭教育力アップ共  
学校，家庭，地域が  
子ども一人一人に「  
を育む星峯西小学校  
～令和4年度 前期 学校評価  
・8月17日～26日アンケート調査→Goog  
・回答者数：377/614(回答率61.4%)

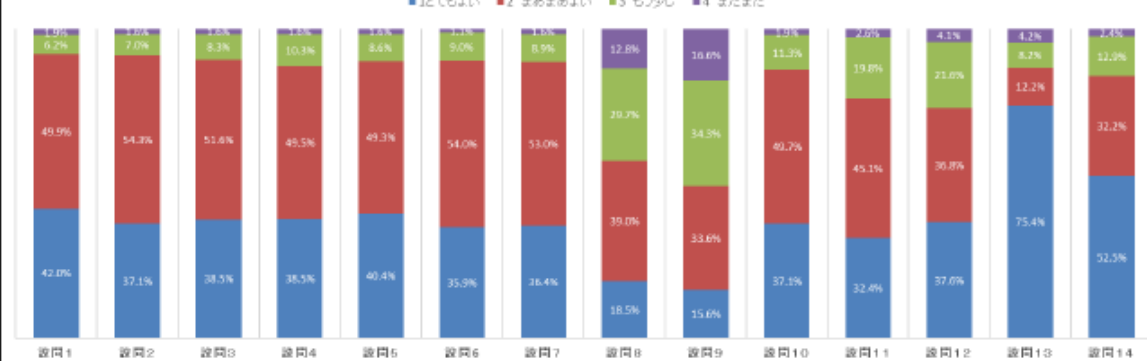


縦棒グラフ上の数値は、1とてもよいと2まあまあよいを合わせた数値です。設問8、9、11、12、14は家庭教育力アップ共通実践事項

R3前期	90.8	87.6	85.5	82.7	87	88.3	90.1	57.3	47.2	89.1	75.6	75	89.8	84.5
R3後期	87.9	87.6	85.0	86.1	89.4	90.9	90.7	58.8	55.9	87.4	79.2	70.7	87.0	85.3

R4年度学校評価(前期)

R4前期	91.9	91.4	90.1	88.0	89.7	89.9	89.4	57.5	49.2	86.8	77.5	74.4	87.6	84.7
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------



- 1 教育方針等をPTAやその他の会合で、保護者に分かりやすく伝えていきますか。
- 2 家庭や地域と連携を図り、開かれた学校になっていると思いますか。
- 3 保護者が相談しやすい雰囲気になっていますか。
- 4 学校は子どもや学校の様子をよく伝えていきますか。
- 5 基礎学力向上の取組をしていると思いますか。
- 6 安全指導を徹底し、事故防止に努めていると思いますか。
- 7 子どもが学校に来ることを楽しみにするような学校・学級づくりに努めていますか。
- 8 家庭学習の習慣化に努めましたか。
- 9 お子さんは、朝読みまたは夕読みを行いましたか。
- 10 学校生活に満足した様子で帰宅していると思いますか。
- 11 お子さんは、気持ちよいあいさつや「はい」という明るい返事をしていますか。
- 12 お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。
- 13 お子さんは、歩いて8時までに登校していますか。
- 14 お子さんは「早寝・早起き・朝ごはん」ができていますか。

前・後期1回(年2回)学校評価と合わせてGoogleフォームでアンケート調査を行うことで、ペーパーレス化を進め、業務の効率化を図る。現在の取組状況を定期的に学校HPに掲載してフィードバックすることで取組意識を高める。

# 学校HP・学校だよりを活用したフィードバック

【学校だより「希望の虹」9月号】R4.9.1

家庭教育力アップPTA共通実践事項の前期評価結果について

校長 谷口源太郎

本日から令和4年度2学期がスタートしました。本日の欠席者数は33名（うちコロナ関連は24名）。7、8月は、新型コロナ第7波の襲来によって非常に多くの方々が感染又は濃厚接触者になって非常に大きな影響が出ましたが、本日、校内テレビ放送を使って始業式を予定通り行うことができました。

今回は、先日取った学校評価のうち、「家庭教育力アップPTA共通実践事項」の取組状況について集計が終わりましたので、その結果分析をお知らせいたします。ご存じの通り、共通実践事項は5つの取組を全家庭で行うことにしています。

- ①「あいさつ運動」、②「ノメディアタイム」、③「一家庭一家訓」、④「早寝早起朝ごはん」、⑤「読書活動（うち読）」です。

これまで3回のアンケート調査を実施しました。1回目はR3.8月です。いわばこの取組を始めたばかりの実態です。2回目のアンケートを取ったのが、この取組が動き始めて約半年経ったR4、2月ごろでした。そして、今回が取組を始めて1年後、3回目のアンケートになっています。そのことを踏まえた上で今回の結果を見ていきましょう。たて棒グラフの右の数値に着目しながら見ていきたいと思えます。

【家庭教育力アップ共通実践事項】  
学校、家庭、地域が連携し、  
子ども一人一人に「生きる力」  
を育む星峯西小学校プランⅡ  
～令和4年度前期学校評価結果と今後の対応～  
・毎月17日～26日アンケート調査→Googleフォームでの回収形式活用  
・回答数 377/641(回答率58.9%) 実施1校に対し4班別回収方式  
星峯西小学校  
令和4年9月1日(木)



	R3.8	R4.2	R4.8	比較
8 家庭学習の習慣化に努めましたか？（ノメディアタイム）	57.3	58.8	57.1	▲0.2
9 朝読み、夕読みを行いましたか？（読書活動、うち読）	47.2	55.9	49.2	+2.0
11 気持ちの良いあいさつや明るい返事（あいさつ運動）	75.6	79.2	77.5	+1.9
12 家庭でのお手伝いをしていますか？（一家庭一家訓）	75.0	70.7	74.4	▲0.6
13 朝・夕・夜に家族で寝静まっているか？（読書活動、うち読）	80.8	87.0	87.6	+2.2



1、2を合わせた学校全体で37.1%。読書活動と合わせて取り組むためにはタブレット端末を各自でコントロールする必要があると見られます。そのためには、学校での学習でタブレット端末を積極的に活用し、家庭でもタブレット端末が活用して継続的に取り組む必要があると見られます。



1、2を合わせた学校全体で49.2%。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。コロナ対策の観点で家庭学習の負担が重くなった上にも影響していると考えられます。読書活動が学校学習の場から持ち帰るもので、家庭でも子どもが読書ができる環境づくりが重要だと見られます。



1、2を合わせた学校全体で77.6%。行が順による遅延を除き、遅来が減少してきていることが評価できます。読書活動の取組が影響を及ぼしていることが見られます。家庭でも学習で遅延が減少していることが期待されています。

令和4年度前期の学校評価（保護者から）



1、2を合わせた学校全体で77.5%。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。あいさつが挨拶だけでなく、礼儀として行われるべきです。その観点から、家庭でも学習で遅延が減少していることが期待されています。



1、2を合わせた学校全体で74.6%。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。家庭学習の負担が重くなった上にも影響を及ぼしていることが見られます。読書活動が学校学習の場から持ち帰るもので、家庭でも子どもが読書ができる環境づくりが重要だと見られます。



【本校の家庭学習の取り組み】令和4年度前期の学校評価の結果を受けています。家庭学習の負担が重くなった上にも影響を及ぼしていることが見られます。読書活動が学校学習の場から持ち帰るもので、家庭でも子どもが読書ができる環境づくりが重要だと見られます。

令和4年度前期の学校評価（保護者から）

学校評価と一緒に共通実践事項もGoogleフォームで調査し、集約したデータを学級PTAで話し合う資料として活用する。学校だよりでも学校HPに掲載して全家庭に広報

# 学校だより等のペーパーレス化とネット配信により業務の効率化、簡素化を図る

## 【学校だより「希望の虹」10月号】

「家庭教育カブップーそのひと半間を大切に〜」

校長 谷口 源太郎

毎朝7時半から8時15分まで養護教諭と一緒に正門に立って子どもたちと「あいさつ4手指消毒」を行いました。4月に本校に赴任したことからずっと続けていることです。

できるだけ名前を呼んであいさつしたり、元気なあいさつができたことを褒めたりして声かけを行っています。子どもたちとの距離感をもっと縮めたいという思いもあってのことです。遅刻してくる子どもには「校長先生は、あなたが来るのを待っていたよ」とか「来てくれてよかった。校長先生はうれしい」とかその子に聞こえるようにつぶやいています。

子どもたちの中には、表情が暗かったり、疲れていたり、家庭で何かあったことがあるのかなと思われる子どもも一部ですがあります。目を合わせないで学校に入ってくる子、帽子をかぶらずシャツを出したままの子、とても眠たそうにして気がなさそうな感じの子などもごく一部です。

大人にも共通していることですが、私たちの表情は「心の様子」を表していると言われる。子どもたちは、保護者からの愛情に包まれて、自分が愛されていると実感できると自然に心が穏やかになり、心が満たされて安定し、それが表情に現れます。

昨年、両親共働き世帯が増えています。3年前の新聞記事ですが、2017年国民生活基礎調査では70.5%の世帯が共働き世帯という結果が出ていました。現在はもっとこの数値が増えているかもしれません。朝早くから夜遅くまで働いて家に帰ってゆっくりとくつろぎたいという思いは誰でもあります。そんなときに、「学校でどんなことがあったの？」「先生の話をよく聞いてしっかり勉強をしている？」「友だちと仲良く遊んでいる？」、そんなことを思いながら少しでも子どもに声をかけていただければありがたいです。子どもたちはきっと「親に見守られている」と感じることでしょう。

今年度8月から取り組み始めた家庭教育カブップー共通実践事項も早いもので2か月目に入ろうとしています。ノーマディアタイム、一家庭一家庭、あいさつ運動（家族、近所の方へ）、読書活動、早寝早起き朝ご飯の5つの実践事項についての取組を始めています。この2か月の取組を振り返りますとノーマディアタイムや一家庭一家庭とはどんな活動なのか、どのように取り組んでいけばよいかを保護者の方には送られていることも多いかと思いますが、先日、お願いした学校評価項目の中にもこの5つの実践事項が含まれていました。取組の結果をご覧いただけただろうか？5つの実践事項の一つ一つは家庭教育で欠かすことができないことばかりです。

新聞記事1: 共働き世帯70%  
○世帯の平均所得は増加  
▲家庭の教育力は低下?  
▲子育てにかかる時間の減少

【2017年国民生活基礎調査の新聞記事】

【星華西小学校 家庭教育カブップー共通実践事項】

## 【学校だより: 希望の虹 11月号】

子どもたちをよりよく育てるためのカリキュラム（教育課程）編成について

校長 谷口 源太郎

秋もだいぶ深まってきましたが、保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。日頃から本校の教育活動に対する深い理解と御協力に感謝申し上げます。10月6・7日の5年生修学旅行作業、11月15・16日の6年生修学旅行はお陰様で全て笑顔に裏まれて計画どおりに実施することができました。現在、子どもたちは11月（土）に開催予定の校内持久走競技大会に向けて朝のランニングに一生懸命取り組んでいます。

学校は、これらの学校行事を通じて子どもたちを一回りも二回りも大きく成長させたいという思いをもって取り組んでいます。学校はこの時期から来年度のカリキュラム（教育課程）編成に取り掛かります。カリキュラム（教育課程）とは、子どもたちをよりよく教育するための教育計画のことです。各学年の行事を、どのような教育・目的で行うのか、どのような活動内容を取り入れるのか、どのような方法を用いて教育していくかなどを、教科領域ごとに目標・内容・方法を具体的に計画立案していきます。それを定める際に強弱となる「基礎となるもの」が**全ての子どもたちの姿や実態**です。子どもたちの良いところは更に伸ばし、課題であるところは改善していき、そのための平立てをカリキュラム（教育課程）にしっかりと組み込んでいくことが重要となります。

さて、この2年間はコロナ禍により学校、PTA、地域の様々な行事・イベントが延期や中止になりました。開催してもコロナ対策をしっかりとって活動内容をいつもの半分にしたり、時間短縮をしたり、参加者の制限をしたりするなどして実施してきたところ。今年度に行われた各種行事の活動内容、開催方法を振り返ると、その行事で何となく、本当に必要な活動だけを残して行ったことが分かると思います。

運動会を例に説明すると、各学年が行った種目は2種目。①かけこ、短距離走などの「走る種目」と、②ダンス・踊りなどの「表現活動の種目」または学級対抗団体種目の計2種目です。6年生だけは最終学年ということで、短距離走、種別、学級対抗リレー（団体種目）の3種目にしました。これが**体育学習で学ぶことと発達の運動会との核となる部分**なのです。今年度も行えなかったPTA種目、親志種目、卒業種目などは運動会の日には種目に付け加えられた派生の種目であることがありますが、スリム化された運動会に対する保護者の意見は様々です。「年が経って来たら、子どもをやらせてあげたい」「6年生のPTA種目は良かった」と、などの声も聞かれました。学校としては、今後コロナ感染症が完全に収束した場合、3つの対応策があると考えています。

- ①「すべての種目を完全に実施する。→ 終日開催 → 昇降、各種種目の準備が必要」
- ②「本年分に加え一部だけ元に戻す。→ 変更が必要 → 準備が必要」
- ③「今年度のうちに代替種目を編成する。→ 年が経って来たら実施したいと思っています。」

このことについては、今後、改めて意見を伺いながら取りまとめたいと思っています。**「学校・家庭・地域が連携し、子ども一人一人に『生きる力』を育む星華西小学校プラン」**に取り組む中で8か月が過ぎようとしています。これまでに子どもたちの健全育成に向けて様々な新たな取組を行っていますが、その成果が子どもたちの姿となって少しずつ現れてきました。今後、更によい教育活動ができるように学校は保護者や地域の方々に学校の基本的な考え方をしっかりと伝えたいと、保護者や地域の声に耳を傾けながらともに取組を進めていきたいと思っています。

学校経営方針の概要

不易流行 持続可能な Sustainable

【来年度学校経営の重点課題】

【来年度はどんな年？見通し】

## 【学校だより「希望の虹」2月号】 次年度の学校経営グランドデザイン（案）

校長 谷口 源太郎

令和3年度も残り2か月になって参りました。日頃より本校教育活動に対する御理解と御協力に心より感謝申し上げます。

現在、学校では令和4年度教育課程編成作業を進めています。来年度はどのような学校経営方針に基づいて教育活動を行っていくのか、その具体的な実施計画の準備作業をしているところです。基本的には令和3年度の学校経営方針をベースに作ってあります。

学校と家庭と地域が一体となって子どもたちを健全に育てていくことを基本的な考え方にしています。そのために知能体についてより効果的な教育活動が実施できるようにしていきます。

今年度の取組の成果と課題に基づきながら、教職員だけでなく、保護者や地域からいただいた学校評価等へのご意見も参考にしながら改善を図っていきます。現時点の断案を作りましたのでご覧ください。

【学校経営グランドデザイン（案）】

R3年度から安心安全メールの機能を活用して学校からの様々な情報(学校だより、PTAだより等)をペーパーレス化して各家庭に配信しています。また、保護者への学校評価アンケート、各種実態調査等についてもGoogleフォームを活用して配信し、自動集約をしています。そうすることで紙の経費削減、印刷・丁合、集計等の業務削減につながりました。保護者の手間が減るとともに、学校側の事務の効率化を図ることができました。

# Googleフォームを活用した各種アンケート調査

15:33

あんしんメール

## 【6年生用】令和3年度星峯西小学校に関するアンケート（前期）

本校では年に2回、保護者の方々に学校に対する意見をお聞きし、今後の学校経営に生かす方策の一つとしております。御多用とは存じますが、下記の説明をお読みにになり、回答をお願いします。

Google にログインすると作業内容を保存できます。詳細

\*必須

児童クラス（せせらぎ学級に在籍の児童は、交流学級を選択してください）\*

6年1組

6年2組

5G

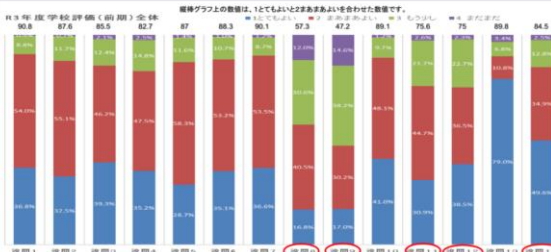
## 学校、家庭、地域が連携し、子ども一人一人に「生きる力」を育む星峯西小学校プラン

～令和3年度前期学校評価結果と今後の対応～

・8月23日付けアンケート連絡→Googleフォームでの回答形式を活用  
・回答者数：549/630(回答率87.1%) 児童1名に付き1回の回答形式



鹿児島市立星峯西小学校  
令和3年10月8日(金)  
校長 谷口源太郎



- 1 教育方針等をPTAやその他の会で、保護者に分かりやすく伝えてありますか。
- 2 家庭や地域と連携を図り、開かれた学校になっていると思いますか。
- 3 保護者が相談しやすい雰囲気になっていますか。
- 4 学校は子どもや学校の様子をよく伝えていますか。
- 5 基礎学力向上の取組をしていると思いますか。
- 6 安全指導を徹底し、事故防止に努めていると思いますか。
- 7 子どもが学校に来ることを楽しみにするような学校・学級づくりに努めていますか。
- 8 家庭学習の習慣化に努めましたか。
- 9 お子さんは、朝読みまたは夕読みを行いましたか。
- 10 学校生活に満足した様子が帰宅していると思いますか。
- 11 お子さんは、気持ちよいあいさつや「はい」という明るい返事をしていますか。
- 12 お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。
- 13 お子さんは、歩いて8時までに登校していますか。
- 14 お子さんは「早寝・早起き・朝ごはん」ができていますか。

15:52

あんしんメール

## 【2年生用】令和3年度鹿児島県児童生徒体力・運動能力調査に関わるアンケート

お子さんと一緒にすべての質問に回答後、下の送信ボタンを押してください。

15:49

あんしんメール

## 令和3年度インターネット利用等実態調査のフォーム

フォーム「令和3年度インターネット利用等実態調査のフォーム」の回答の受け付けは終了しました。間違いであると思われる場合は、フォームのオーナーにお問い合わせください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。不正行為の報告・利用規約・プライバシーポリシー

Google フォーム

R3年度から安心安全メールの機能を活用して学校からの様々な情報(学校だより、PTAだより等)をペーパーレス化して各家庭に配信しています。また、保護者への学校評価アンケート、各種実態調査等についてもGoogleフォームを活用して配信し、自動集約をしています。そうすることで紙の経費削減、印刷・丁合、集計等の業務削減につながりました。保護者の手間が減るとともに、学校側の事務の効率化を図ることができました。

# 学校と家庭を結ぶデジタル通信システム(欠席・遅刻届)

令和4年2月1日

保護者の皆様へ

鹿児島市立星峯西小学校 校長 谷口 源太郎

## 欠席・遅刻の学校への連絡について

時下、保護者の皆様には、日頃より本校教育活動へのご理解・ご協力ありがとうございます。令和4年度からお子様の遅刻や欠席につきましては、メールでの連絡を基本といたします。

つきましては、今年度2月から3月をその移行期間とします。これまでの連絡方法(欠席届)でもかまいませんが、可能な限りメールでの欠席届をご利用ください。**ただし感染症が心配な場合については必ず電話での連絡をお願いします。**

(1) **メールによる連絡**(前日19:00以降、当日8:00☆厳守☆までをお願いします。)

- ※メールによる欠席・遅刻届の入手・提出方法の詳細は本通知をご覧ください。
- ※確認などが必要な場合は、学校より連絡することがございます。
- ※兄弟姉妹が一緒に欠席等の場合は、再度届け出専用メールアドレスへ空メールを送信するか、届け出完了画面の「新規届け出追加」より届け出をお願いします。
- ※8:00以降の入力は、受付が出来ず学校から確認の電話が行く場合があります。

(2) **電話による連絡**(感染症が疑われる場合や、直接担任と話をしたいと思われる場合)

### ■ メールによる欠席・遅刻届の入手・提出方法 ■

メールによる欠席・遅刻届の提出は、以下の手順をお願いします。

- 1 **スマートフォン・パソコンから、欠席・遅刻届け出システムURLに接続**  
▼欠席・遅刻届け出システムURL  
<https://www.tmix.co.jp/maillsys/sys-0199/>

- ※欠席・遅刻届け出システムのQRコードが読み取れない場合は、新規メール作成画面より欠席・遅刻届け出専用メールアドレス(abs-hns@ansin-anzen.jp)へ空メールを送信してください。
- ※ガラケーでは、欠席・遅刻届け出システムのURLを開くことができません。ガラケーからの欠席・遅刻の届け出は、新規メール作成画面の宛先に欠席・遅刻届け出専用メールアドレス( abs-hns@ansin-anzen.jp)を入力または下記QRコードを読み取り、空メールを送信してください。
- ※空メールとは、件名や本文を入れずに送信するメールのことです。

■欠席・遅刻届け出専用メールアドレス→

- 2 「欠席・遅刻届け」をタップ  
メール起動後、空メールを送信

- 3 返信メール本文中のURLをタップ  
「新規届け追加」をタップ

- 4 必要事項を入力後、画面下部「入力内容確認」をタップ

- 5 入力内容に誤りがないか確認後、画面下部「登録」をタップ

以上で「欠席・遅刻届け出システム」への登録完了です。

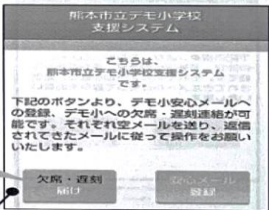
❓ 空メールを送っても返信が届かない方へ

ドメイン( ansen.jp) 指定受信の設定をお願いします。  
※メールアドレス指定ではありません。

■ドメイン指定受信設定方法→

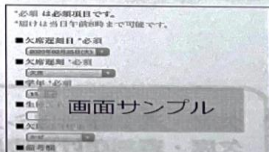


1



2

欠席・遅刻届け出システムのホーム画面へのショートカットの作成方法は、裏面をご覧ください。



\*必須 は必須項目です。

\*届けは当日午前8時まで可能です。

■欠席遅刻日 \*必須

2022年01月28日(金) ◊

■欠席・遅刻 \*必須

欠席 ◊

■学年組 \*必須

1年1組 ◊

■児童氏名 \*必須

■欠席遅刻理由 \*必須

かぜ ◊

■備考欄

■届け出者氏名 \*必須

連絡先電話番号 \*必須

R4年2月1日から試験的に運用開始。感染症が疑われる場合や担任に直接相談したいことは電話による連絡をする。それ以外の欠席・遅刻届については、この安心安全メールの届け出システムに登録して学校に連絡をする。保護者の手間が減る、学校側は朝の時間帯の電話連絡の件数が減ることに繋がり、事務の効率化を図ることができる。

# 従来のPTA活動の見直しとデジタル化の導入による業務の効率化と簡素化

第1回  
**ほしにしフェスタ**  
2022/11/19

会場 星峯西小学校 体育館  
時間 9:00 ~ 12:00

★1つのチケットで  
色々なゲームに参加できます！  
駄菓子の景品もあります♪  
参加希望者は事前申し込みの上  
当日チケットを購入ください！

チケット1枚 200円

※参加希望の方はこちらの(↓)  
QRコードから申込をお願いします。

締め切り 11/2(水)

主催：星峯西小学校PTA  
問合せ先：事業部担当 (川原)  
090-7446-8066

当日ボランティアを募集します。  
ご協力をお願いします。  
ご協力いただける方は右記のQRコードより  
回答をお願いします。  
締め切り→11/2(水)

## ほしにしフェスタ参加申込

11月19日(土) ほしにしフェスタを開催します。  
参加人数の把握のため、参加希望の方は下記の項目にご回答の上申してください。  
当日チケットを販売します。  
チケットは1枚200円です。  
申込締切11月2日(水)  
(チケット購入希望の方全員の氏名を参加者氏名欄にご回答ください。)

※メールアドレスの回答をお願いします。  
申込回答内容が自動返信されます。  
(返信が届かない場合は問い合わせ先まで連絡下さい。)

※申込後、回答内容に変更キャンセルがある場合は問い合わせ先まで連絡をお願いします。

※今回ご回答頂いた個人情報についてはフェスタ以外の目的には使用しません。

Google にログインすると作業内容を保存できます。詳細

\*必須

## ほしにしフェスタ 2022ボランティア募集

当日ボランティアを募集しています。  
ご協力よろしく申し上げます。  
都合のつく時間帯に回答をお願いします。

Google にログインすると作業内容を保存できます。詳細

\*必須

ボランティア参加します。\*  
都合のつく時間帯にチェックをお願いします。  
(複数回答可)

- 9時~10時半
- 10時半から12時
- その他:

本校PTAでは、共働き世帯の増加など家庭状況の変化に伴い、従来のPTA行事や役員決め等についての負担感の解消に向けて様々な活動内容の見直し、PTA活動の改革を行っています。従来からの役員数を減らしたり、これまで行ってきたプリント印刷、配布、集計などの手作業の業務をデジタル化できるところは可能な限りデジタルで行ったりしています。例えば、これまで多くの方々関わって行ってきた「バザー」を「ほしにしフェスタ」というレクリエーションの活動に変更することで大幅に業務を減らすことができました。また、参加申込やボランティア募集の業務を紙の申込からGoogleフォームを活用した申込に変えることで大花々業務の効率化と簡素化を図っています。

# Googleフォームを活用した各種アンケート調査 デジタル化の導入によるR5年度執行部役員の公募

## 令和5年度 執行部 公募について

令和5年度の執行部役員について公募いたします。対象は令和4年度1年生から5年生の全児童の保護者の方々です（兄弟姉妹がいる場合は、それぞれのお子さんでの回答をお願いします。）。  
※御回答いただいた内容は、公表いたしません。

Google にログインすると作業内容を保存できます。詳細

\*必須

学年・学級・出席番号（例 1年1組 \*  
1番）

質問1 次の質問に回答してください \*  
（①を選んだ方は質問2にお進みください。②～④を選んだ方は質問3にお進みください。）。

- ①「役員を引き受けてもよい」
- ②誰もいなければ引き受けてもよい
- ③役員に興味はあるが不安（話を聞いてみたい）
- ④役員は引き受けられない

質問2 質問1で「①役員を引き受けてもよい」を選択された方は、下記①～④の中からお選びください。（回答後は質問3にお進みください）

- ①「会長」
- ②「副会長」

質問3 役員に「この人を推薦したい」\*  
という方がいらっしゃいますか（①「いる」を選択された方は、質問4にお進みください。）。

- ①「いる」
- ②「いない」

質問4 質問3で①「いる」を選択された方は、推薦者の学級名と児童名をお書きください。（例：2年3組 星峰 太郎）

回答を入力

御質問・御意見があればお書きください。

回答を入力

本校PTAでは、共働き世帯の増加など家庭状況の変化に伴い、従来のPTA行事や役員決め等についての負担感の解消に向けて様々な活動内容の見直し、PTA活動の改革を行っています。従来からの役員数を減らしたり、これまで行ってきたプリント印刷、配布、集計などの手作業の業務をデジタル化できるところは可能な限りデジタルで行ったりしています。例えば、これまで多くの方々関わって行ってきた「バザー」を「ほしにしフェスタ」というレクリエーションの活動に変更することで大幅に業務を減らすことができました。また、参加申込やボランティア募集の業務を紙の申込からGoogleフォームを活用した申込に変えることで大幅な業務の効率化と簡素化を図っています。

# ボランティア制によるPTA愛好作業の実施

2022年10月16日



10月16日(日)7:00~8:30PTA愛好作業を行いました。たくさんの保護者や教職員が**ボランティア制**で学校敷地内外の清掃をしてくださいました。

執行部役員の方々は事前の入念な打ち合わせをして進めていただきました。当日朝6時に集合して、駐車場の誘導、清掃用具の準備、飲み物の準備等を綿密に準備して下さったお陰で愛好作業が大変スムーズに行うことができました。PTA執行部役員の皆様を始め、参加していただきました多くのPTA会員の皆様に心よりお礼申し上げます。素晴らしい教育環境の中で教育活動が行えます。



家庭教育力アップ共通実践事項  
をどのようにして設定したのか？

### 3 家庭教育力アップ 共通実践事項の取組

# 本校PTA活動研究テーマの設定について

## 鹿児島市PTA連合会努力目標

生涯学習の観点に立ち、活力ある健全な児童・生徒を育成するため、家庭・学校・地域との緊密な連携を図りながら、共に学び実践するPTAを目指す。

### 学校の教育課題

学力低下、いじめ、不登校、問題行動、ネット依存、虐待、自死、けが・事故等

確かな学力、教育の情報化、人間関係の希薄化、社会性の欠如、健康・体力・安全、学校における働き方等

デジタル化

### 本校PTAの課題

共働き世帯増加、役員負担感、子育ての悩み、進学、しつけ、児童虐待等

### 校区・地域の課題

少子高齢化、過疎化、地域担い手不足、伝統文化継承、防災等

## 星峯西小学校PTA研究テーマ

学校，家庭，地域が連携し、「生きる力」を育むPTA活動  
～星峯西小学校 家庭教育力アップ共通実践事項の取組～

# 学校組織とPTA組織が連携した取組のイメージ

## 「生きる力」(知・徳・体)の育成

実践

### 【学校(校務分掌)組織】

#### ◆学年部等

#### ◆教科領域部等

#### ◆教務部

・教務、研修、教育方法、広報渉外、特別支援教育、人権同和教育

#### ◆生徒指導部

・生徒指導、教育相談、特別活動、読書指導

#### ◆保健部

・保健指導、安全指導、体育指導、給食指導、県境衛生、防火防災

### 【PTA共通実践事項】

- ①あいさつ運動
- ②一家庭一家訓
- ③ノーメディアタイム
- ④読書活動(うち読)
- ⑤早寝早起き朝ご飯

PとTとCが連携

### 【PTA組織】

#### ◆三役・執行部

#### ◆PTA専門部活動

- 事業部
- 生活広報部
- 保健体育部

#### ◆学年部

- 学年・学級PTA
- ※家庭教育学級
- ※家庭教育充実研修会

#### ◆地域部

- 地域PTA

#### ◆おやじの会

5 5つの共通実践事項とPTA組織を関連づけた具体的な取組方

【実践の基本的な考え方】

(1) これまで取り組んできている事業で共通実践事項に関連する活動は基本的に継続していく。

学校組織（校務分掌）	家庭教育力アップ共通実践事項	PTA組織
T：生徒指導部 C：生活委員会（あいさつ運動）	① あいさつ運動	P：三役・執行部が企画→各学年・学級へ依頼し、輪番制で実施。継続
T：生徒指導（不登校等の対応） 情報教育（インターネット調査等） C：	② ノーメディア	P：保体部「チャレンジ・メディア・コントロール」実施。継続
T：生徒指導部 C：6年生朝のボランティア活動	③ 一家庭一家訓	P：各家庭で手伝いやきまりの時間を つくり、実践
T：生徒指導部（読書指導係：朝読） C：図書委員会（音読報道、読書祭り）	④ 読書活動（うち読）	P：各家庭で読書の時間をつくり、実践。 C：地域ボランティアグループが実施。継続
T：保健部（体育指導係、保健指導係、 給食指導係） C：体育委員会（体力づくり）  保健委員会（健康観察配り）  給食委員会（給食放送呼びかけ）	⑤ 早寝早起き朝ごはん	P：各家庭で早寝早起き朝ごはんのき まりを親子でつくり、実践。  * 学校保健委員会

- ・共通実践事項はこれまでの取組を可能な限り生かすようにする。
- ・PTA活動は3学期制→2学期制(2サイクル)を導入
- ・可能な限りデジタル化を推進することにより、PTA業務の負担軽減、業務の簡素化、効率化を図れるようにする。

学校，家庭，地域が連携し，「生きる力」を育むPTA活動  
～家庭教育力アップ共通実践事項の取組～

知育：かしこく

読書活動  
(うち読)

確かな学力

自分で課題を見付け、自ら

ノーメディアタイム

※学校経営方針とも合致した内容で  
※家庭教育の中でこれだけは最低限必要と  
考える5つのことを設定

あいさつ運動  
(家族・近所)

「生きる力」

豊かな人間性

自らを律しつつ、他人ととも  
に協調し、他人を思い  
やる心や感動する心など

健康・体力

たくましく生きるた  
めの健康や体力

早寝・早起き  
朝ご飯

徳育：なかよく

体育：たくましく

一家庭一家訓

# 家庭教育力アップ共通実践事項 の具体的な取組とは？

- ①あいさつ運動(家庭・近所)
- ②一家庭一家訓
- ③ノーメディアタイム
- ④読書活動(うち読)
- ⑤早寝早起き朝ご飯

# 【共通実践事項の具体的取組】

## ① あいさつ運動



連携



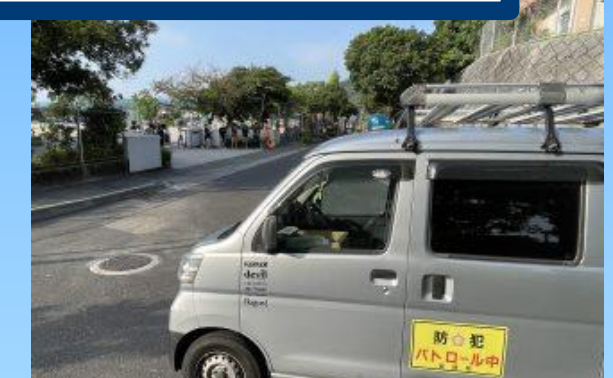
PTAではこれまで輪番制で保護者のあいさつ運動に取り組んできた。

学校正門前での生活委員会、児童会による朝のあいさつ運動

# 【あいさつ運動】学校と家庭が連携した「あいさつ運動」「交通安全指導」+おやじの会



おやじの会も参加・協力(通学路点検・あいさつ運動)(毎月第2土)



朝の時間帯に保護者の方々が輪番制で通学路の各箇所に立って交通安全指導とあいさつ運動をしてくださっています。各家庭でも「家庭教育力アップPTA共通実践事項」の一つとして家族内での「あいさつ運動」に取り組んでいます。9月からは「おやじの会」とも連携して取り組み始めました。



# 【共通実践事項の具体的取組】

## ② 一家庭一家訓



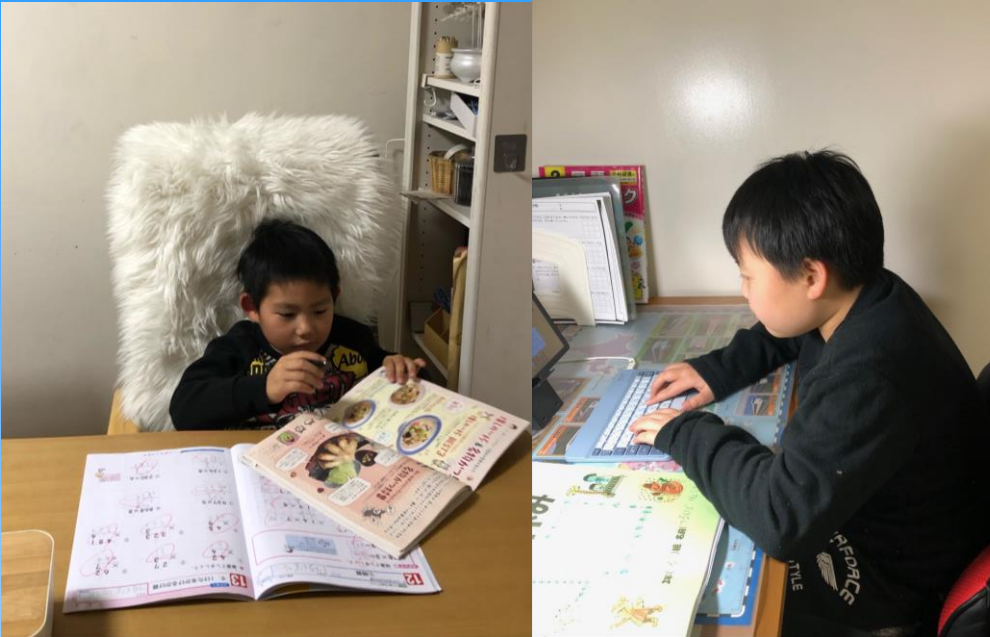
基本的な生活習慣の確立や家族の一員として自覚を促す取組(お風呂掃除や食器洗いのお手伝いをする子どもの様子)

### 【一家庭一家訓のよさ】

- 家庭で過ごす時間を有効に使えるようになる。
- 家族各自の自主性と責任感を育てられる。
- 家族の関わりが増え、家族一人一人の役割がはっきりする。

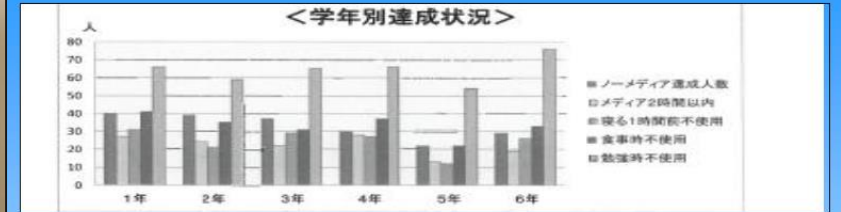
# 【共通実践事項の具体的取組】

## ③ ノーメディアタイム



テレビを消して学習に取り組んだり、時間を決めてPCで学習したりする子どもの様子

### 【PTA活動】チャレンジ・メディア・コントロールの調査結果について 2022年11月25日



1年生 ・外でたくさん遊んだ。・折り紙や本を読んだ。・時計を見る練習をした。・ゲームを我慢した。  
2年生 ・寝る前にメディアから離れたので早く寝れた。・カードゲームなどで友達と遊ぶようになった。  
3年生 ・外でいっぱい遊べて楽しかった。・勉強をしてから時間を決めてTVやタブレットを見た。  
4年生 ・小さい定規があるのでTVを消すのが難しかった。・食事中は家族で会話が増えたので楽しかった。  
5年生 ・タブレットの課題があり、1日2時間以内は難しかった。・楽しく頑張れた。  
6年生 ・メリハリをつけるのが難しかった。勉強中は自然にTVを消すようになった。

保護者意見 ・時間を決めて行動する姿を見て成長を感じた。・夫々に家族でカードゲームをした。  
・子供に伝える前に自分もできていたか気をつけようと思った。・家族の会話が増えた。  
・業に言われる前に自分から行動できるようになってほしい。  
・仕事で留守している朝は目が届かないし、メディア抜きでの留守番は難しい。  
大人がTVやインターネットなどと暮らした生活を送っているために、メディアへの制限に躊躇する家庭もあったようです。

11月25日(金)PTA保体部が夏休み期間中のチャレンジ・メディア・コントロールに関するアンケート調査結果をまとめていただきましたので、ご覧ください。各家庭の取組状況などがまとめられています。ノーメディアの達成状況は各学年ともに50%を切っていることが分かりました。

PTA保体部が呼びかけて取り組むチャレンジメディアコントロールのアンケート調査

「ノーメディアタイム」とは、子どもたちが生涯にわたって自主的・主体的にメディアを使えるようにするために、親子で話し合っ家庭内ルールをつくり取り組んでいる→PTA保体部では毎年、**実施状況をGoogleフォームで把握・集計して結果をフィードバックしています。**

# 【共通実践事項の具体的取組】

## ③ ノーメディアタイムとの関連事業

令和4年度 みんなで考えよう情報モラル

鹿児島市PTA連合会からの提言！  
**すべての責任は保護者です！**  
わが子を加害者、被害者にさせないために持たせるなら、保護者がすべての責任を！

言葉の凶器  
一生残る  
深い傷

インターネット、正しくつかえばひろがるおぼ

忙しい？  
ゲーム・スマホは出来ぬの？

0 鹿児島市PTA連合会  
1 ネット利用よりも「こころ」を育てよう  
2 「ネットリテラシー」を身に付けよう  
3 ネット利用のルールを一緒に決めよう

お問い合わせ先  
0120-783-574

令和3年度 PTA  
情報モラルについての標語

家族みんなのマイルール  
それぞれ守って楽しく活用

ネット社会親子で守ろう  
人権フィルター

子のスマホ知らぬ分からは  
子守れぬ一緒に確認活用ルール

大丈夫!?  
あなたとスマホのディスプレイ

スマホ置き  
家族の団欒心の充電

親こそがネットとつき合う  
お手本に

松原小学校 幸田育恵  
紫原中学校 有村博子  
紫原中学校 長野由紀  
坂元中学校 前園さゆり  
石谷小学校 養田裕子  
春山小学校 浜島恵美子

鹿児島市PTA連合会  
後援 鹿児島市・鹿児島市教育委員会

令和3年度 小学生5・6年  
情報モラルについての標語

消せないよ  
あなたが書いたあの言葉

SNS  
はまってしまつてSOS

安心だ  
フィルタリングで身を守る

押す前に  
しっかり確認危機管理

スマホより  
大切にしたい家族との時間

SNS  
そのかきこみでSOS

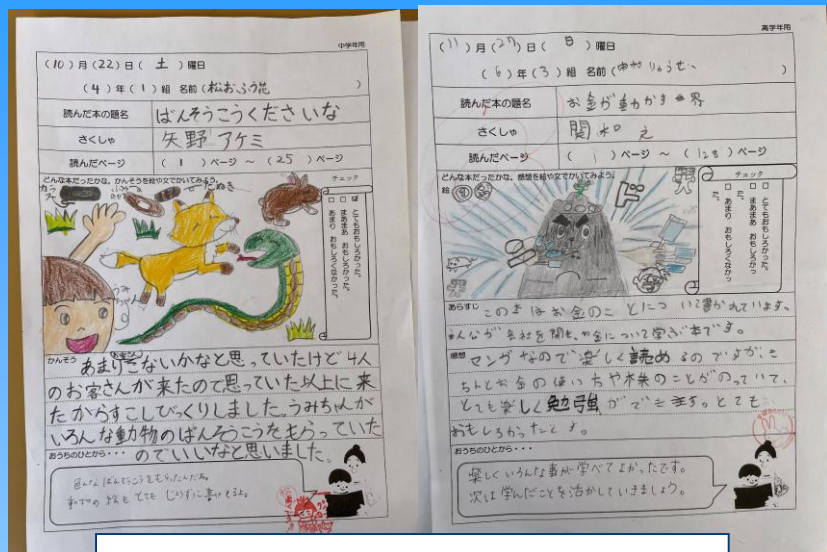
草野田小学校 五年浅野莉心  
大龍小学校 五年香月里菜  
草野田小学校 五年谷口諒  
南方小学校 六年濱崎晴斗  
原良小学校 六年牧山愛実  
星峯東小学校 六年宮園心悠

鹿児島市PTA連合会  
後援 鹿児島市・鹿児島市教育委員会

PTAでは、「ノーメディアタイム」の取組と関連付けて市P連の「**情報モラルについての標語**」への応募に取り組むようにしています。情報モラルへの意識を高めながら、子どもたちが生涯にわたって自主的・主体的にメディアを使えるようにしていきたいと考えています。

# 【共通実践事項の具体的取組】

## ④ 読書活動(うち読)

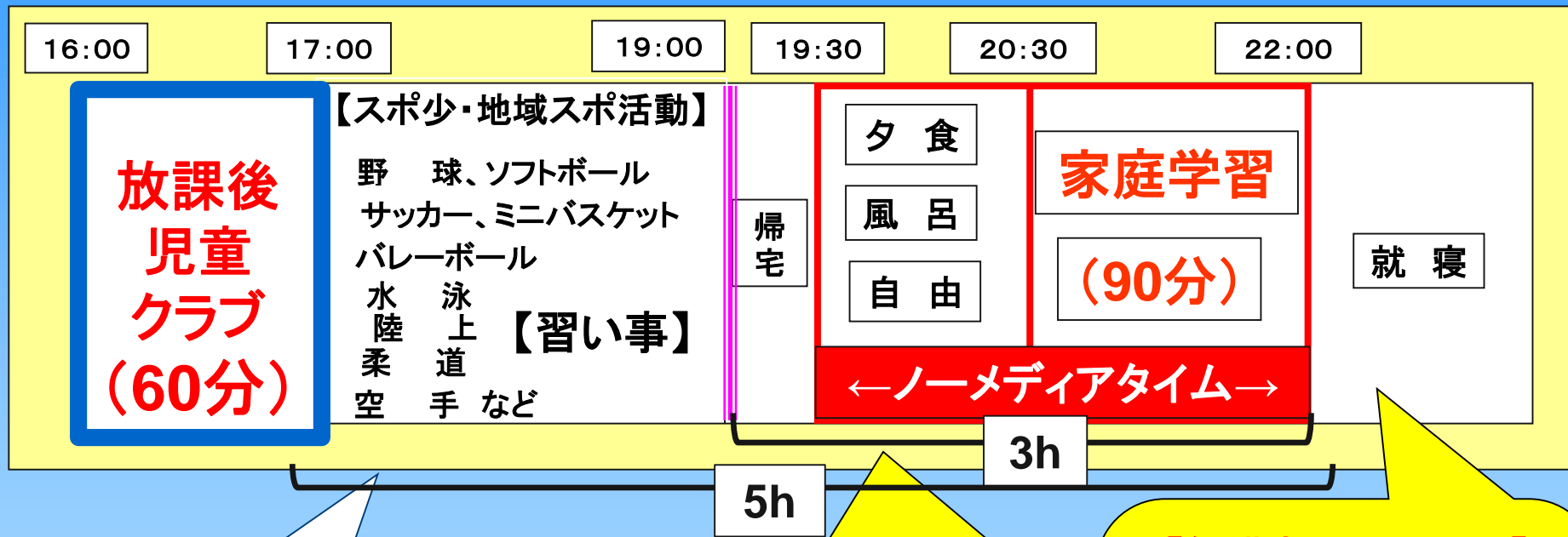


地域連携:読書ボランティアグループによる読み聞かせの活動の様子

# 【共通実践事項の具体的取組】

## ⑤ 早寝早起き朝ごはん

【平日にスポ活動・習い事等をしている児童生徒の場合】



### 【スポ少等指導者】

- ・練習日(休養日2日)、練習時間(2時間程度)の厳守
- ・17時からスタート
- ・19時に終了、帰宅

### 【保護者へのお願い】

- ・夕食, 風呂までの時間帯(19:30)
  - ・勉強を始める時刻(20:30)
  - ・就寝時刻(22:00)
- 3カ所で保護者から子どもへの声かけを確実にしてください。
- ※ノーメディアタイム

### 【保護者へのお願い】

- ・就寝(22:00までに)
  - ・翌朝起床(7:00までに)
  - ・朝食を食べさせる
  - ・登校(8:00までに)
- ※早寝早起き朝ご飯

「ノーメディアタイム」「早寝早起き朝ごはん」による効果

## 星峯西小学校家庭学習の目安時間

○学年 × 10 + 20分 (読書除く)

1年生 30分 + 20分      2年生 40分 + 10分

3年生 50分              4年生 60分

5年生 70分              6年生 80分

※中1: 90分    中2: 100分    中3: 110分

関 連

家庭学習60・90(ろくまる・きゅうまる)  
運動………県P連の取組

家庭教育力アップ共通実践事項を  
どのように取り組んできたか？

## 4 コロナ禍における 家庭教育力アップ 共通実践事項の進め方

共通実践事項の目的、内容、方向性を皆が共通理解して、学校と家庭と地域の三者がそれぞれの役割を担える仕組みを作って取り組むようにすることが肝要

家庭教育力アップ共通実践事項を  
どのように取り組んでいくか？  
1年間2サイクル(P→D→C→A)

## 具体的な取組の流れ

P: 第1回学級PTAで目標設定

D: 各家庭で実践

C: 取組状況を学校評価アンケートで  
調査、集約

第2回学級PTAで協議・情報交換

A: 改善策を立てて後期に取り組む



# 学級PTA活動の取組状況の把握・分析とFB

## 第1回学級PTA:各学級・学年ごとにPTA共通実践事項の努力点の設定

学 年	努力点：①ノーメディア②一家庭一家訓③あいさつ運動④読書活動⑤食育
1年生	① テレビを消す時間をつくり，手伝いをしたり家庭で話をしたりする。 ② 基本的な生活習慣に関する約束を決める。 ③ おはようございます，行ってきます，いただきます，ごちそうさまなどのあいさつを元気よく心を込めて言えるようにする。 ④ 子どもの毎日の本読み（音読）を聞く。

前・後期の

取組状況の把握:アンケート調査実施

取組状況の集約:アンケート集計

コロナ禍によって学級PTAが開催できない中でデジタル通信システム等を有効に活用して実態把握や情報発信して運営してきた。

学校HP、学校だよりの活用:PTA共通実践事項のアンケート調査の分析結果，ペーパーレス化によって全家庭にメール配信する形で対応。  
※ FB:フィードバック

Plan

Do

Action

# 全学級のPTA活動年間努力点の設定とその取組

学年	努力点：①ノーメディア②一家庭一家訓③あいさつ運動④読書活動⑤食育
1年生	① テレビを消す時間をつくり、手伝いをしたり家庭で話をしたりする。 ② 基本的な生活習慣に関する約束を決める。 ③ おはようございます、行ってきます、いただきます、ごちそうさまなどのあいさつを元々よく心を込めて言えるようにする。 ④ 子どもの毎日の本読み（音読）を聞く。



## 実践



- ①全学級のPTA努力点に5つの共通実践事項を位置づけて1年間（2サイクル）取り組む。
- ②授業参観で多くの保護者の参加を促し、**学級PTA**を開き、共通実践事項の取組について**グループでの話し合い活動を設定する。**
- ③各家庭での様子を一人ずつ話すことで情報交換が図れるようにするとともに、保護者の意識を高めるようにする。

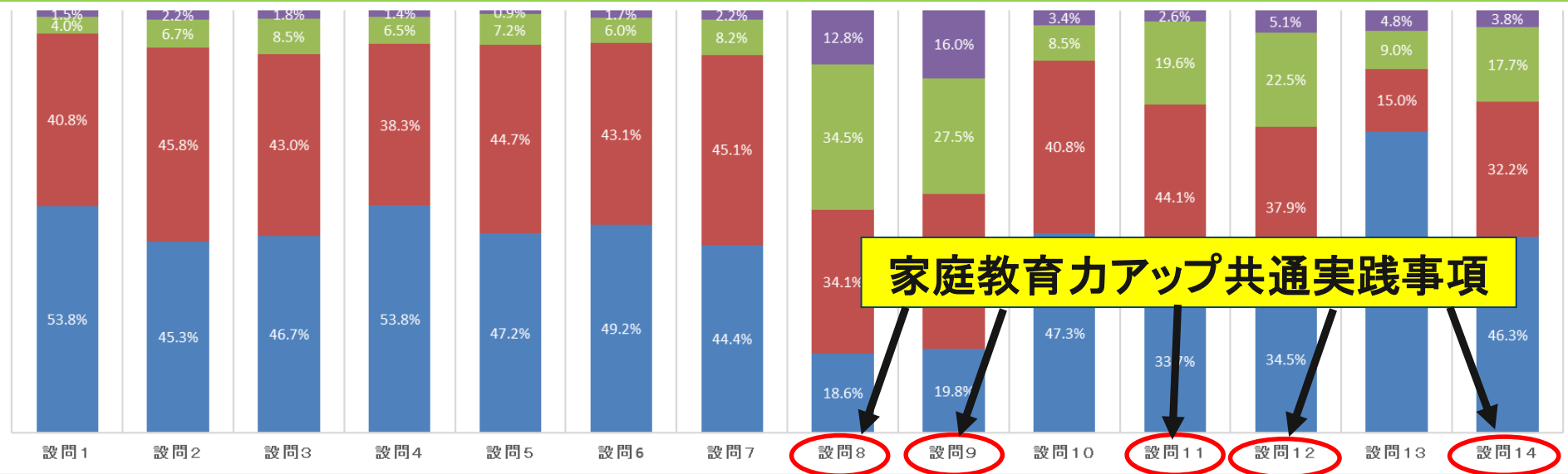
# 5 取組結果及び成果・課題

## 【R4後期のアンケート結果】

- ・学校評価アンケートと一緒に年2回（前期・後期）アンケートを取って取組状況を把握
- ・Googleフォームを活用して集約、結果分析
- ・アンケート結果に考察等を加えて学校HPに掲載してフィードバック

縦棒グラフ上の数値は、1とてもよいと2まあまあよいを合わせた数値です。設問8, 9, 11, 12, 14は家庭教育力アップ共通実践事項

R3前期	90.8	87.6	85.5	82.7	87	88.3	90.1	57.3	47.2	89.1	75.6	75	89.8	84.5
R3後期	87.9↓	87.6→	85.0↓	86.1↑	89.4↑	90.9↑	90.7↑	58.8↑	55.9↑	87.4↓	79.2↑	70.7↓	87.0↓	85.3↑
R4年度学校評価(後期)														
R4前期	91.9↑	91.4↑	90.1↑	88.0↑	89.7↑	89.9↓	89.4↓	57.5↓	49.2↓	86.8↓	77.5↓	74.4↑	87.6↑	84.7↓
R4後期	94.6↑	91.1↓	89.7↓	92.1↑	91.9↑	92.3↑	89.5↑	52.7↓	56.6↑	88.1↓	77.8↑	72.4↓	86.3↓	78.5↓



- 1 教育方針等をPTAやその他の会合で、保護者に分かりやすく伝えていますか。
- 2 家庭や地域と連携を図り、開かれた学校になっていると思いますか。
- 3 保護者が相談しやすい雰囲気になっていますか。
- 4 学校は子どもや学校の様子をよく伝えていますか。
- 5 基礎学力向上の取組をしていると思いますか。
- 6 安全指導を徹底し、事故防止に努めていると思いますか。

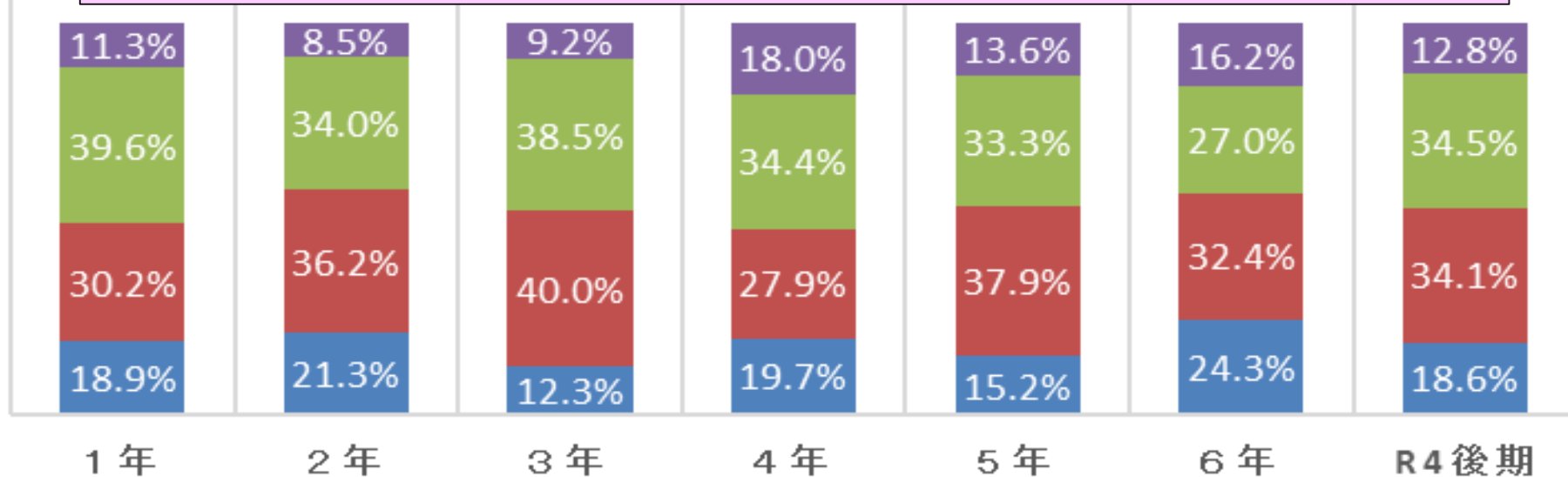
- 7 子どもが学校に来ることを楽しみにするような学校・学級づくりに努めていますか。
- 8 家庭学習の習慣化に努めましたか。
- 9 お子さんは、朝読みまたは夕読みを行いましたか。
- 10 学校生活に満足した様子で帰宅していると思いますか。
- 11 お子さんは、気持ちよいあいさつや「はい」という明るい返事をしていますか。
- 12 お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。
- 13 お子さんは、歩いて8時までには登校していますか。
- 14 お子さんは「早寝・早起き・朝ごはん」ができていますか。

# 令和4年度後期の学校評価（保護者から）

8 家庭学習の習慣化に努めましたか。

→ノーメディアタイム

【R3後期評価】							
74.1	55.0	60.5	56.0	52.3	54.9	58.8	
【R4前期評価】							
57.1	65.2	57.7	50.8	55.3	58.1	57.1	
【R4後期評価】							
49.1	57.5	52.3	47.6	53.1	56.7	52.7	※この数値は1と2を合わせた数



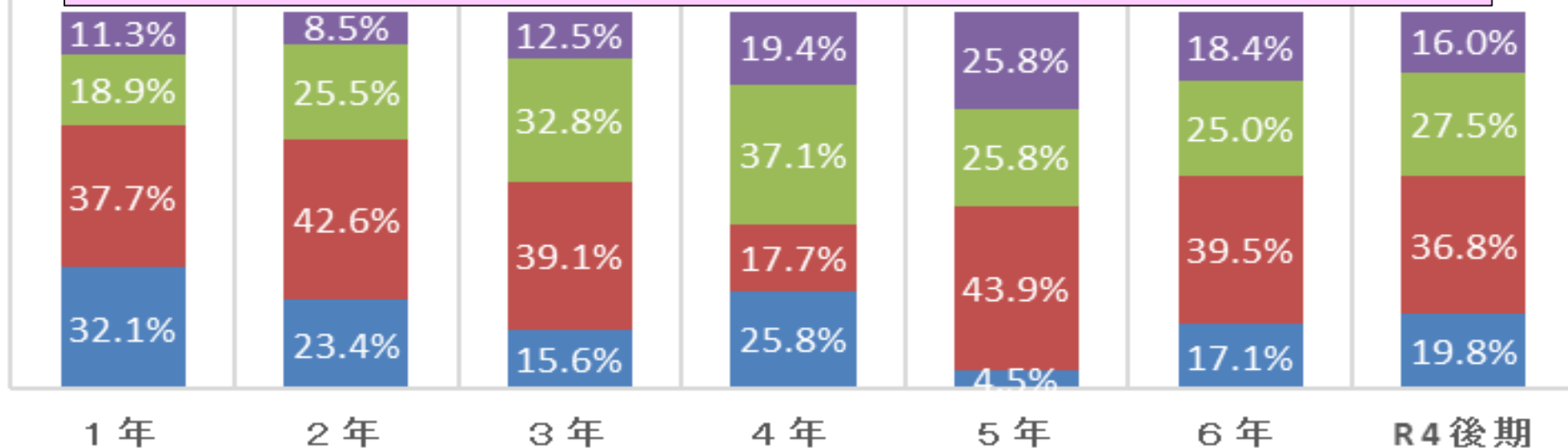
1, 2を合わせると学校全体で**52.7 % (前回比▲4.4p)**。情報化社会でよりよく生きていくためにはデジタル機器を自分でコントロールする力を身に付けなくてはなりません。そのためには、家庭でのルールづくり、マナーなど学校と家庭が連携して継続的に取り組んでいく必要があると思います。

# 令和4年度後期の学校評価（保護者から）

9 お子さんは、朝読み夕読みを行いましたか。  
→ 読書活動（うち読）

<b>【R3後期評価】</b>	64.2	62.9	55.2	48.7	51.7	42.7	55.9
<b>【R4前期評価】</b>	56.3	65.2	44.6	33.9	46.2	48.6	49.2
<b>【R4後期評価】</b>	69.8	66.0	54.7	43.5	48.4	56.6	56.6

※この数値は1と2を合わせた数



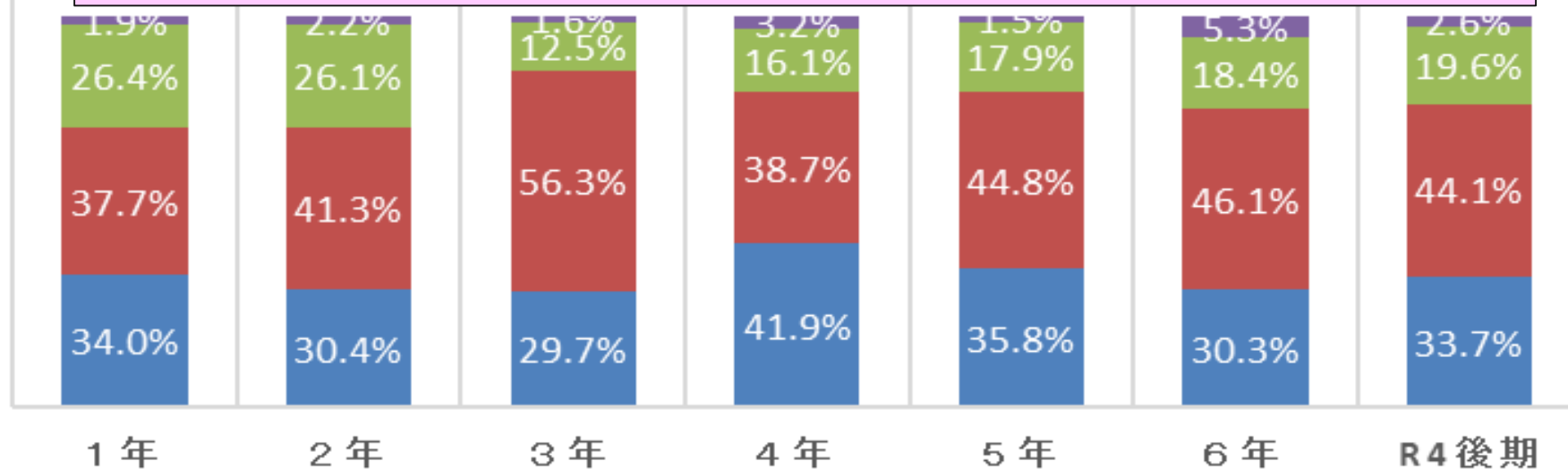
1, 2を合わせると学校全体で**56.6%（前回比+7.4p）**。学校図書の出借も再開され徐々に貸出し冊数も増えてきたことが影響していると考えられます。学校では読書タイムで読み聞かせ活動も活発に行われています。家庭でも子どもが読書のできる環境づくりの御協力をお願いします。

# 令和4年度後期の学校評価（保護者から）

11 お子さんは、気持ちよいあいさつや「はい」という明るい返事をしていますか。→あいさつ運動

<b>【R3後期評価】</b>	82.8	82.0	77.0	80.3	76.2	76.8	79.2
<b>【R4前期評価】</b>	73.4	73.9	79.7	73.0	80.0	85.1	77.5
<b>【R4後期評価】</b>	71.7	71.7	86.0	80.6	80.6	76.4	77.8

※この数値は1と2を合わせた数



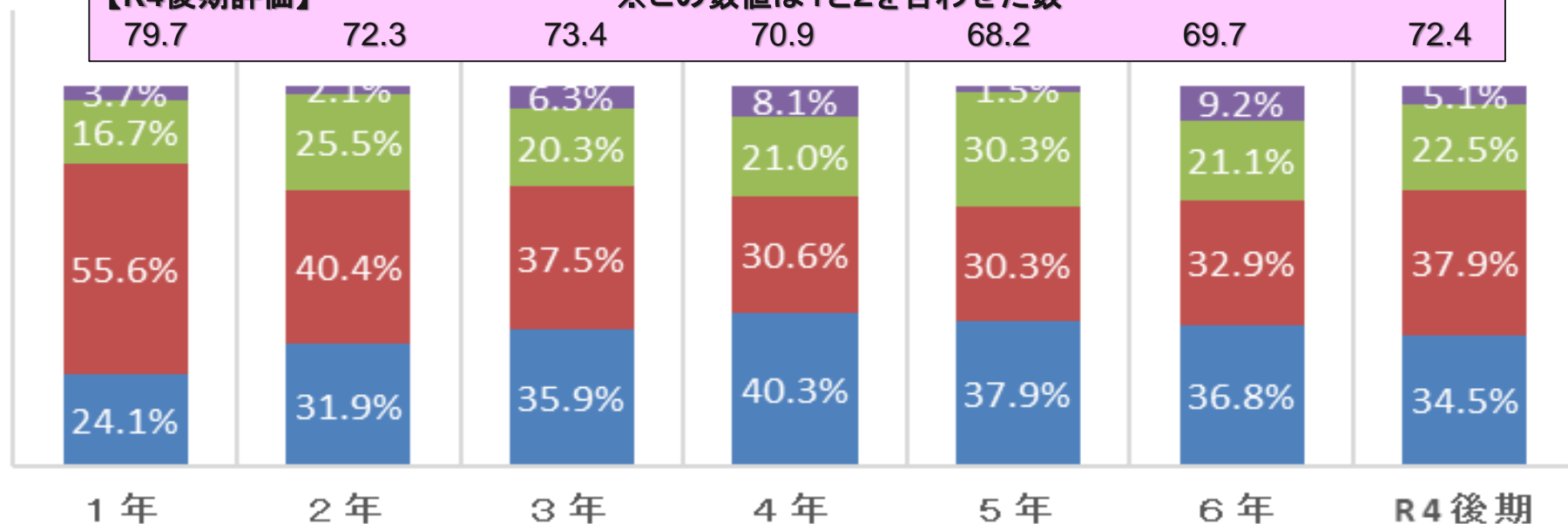
1, 2を合わせると学校全体で**77.8% (前回比+0.3p)**。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。あいさつがいつでも・どこでも・だれとでもできるようにするためには、その姿を大人が示すことが大事です。学校でも重点指導事項に掲げて指導していますが、家庭内でもぜひ実践していただければありがたいです。

# 令和4年度後期の学校評価（保護者から）

12 お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。  
→一家庭一家訓

<b>【R3後期評価】</b>	74.6	71.9	72.1	65.8	63.2	76.8	70.7
<b>【R4前期評価】</b>	76.5	82.6	64.6	75.8	72.3	74.3	74.4
<b>【R4後期評価】</b>	79.7	72.3	73.4	70.9	68.2	69.7	72.4

※この数値は1と2を合わせた数

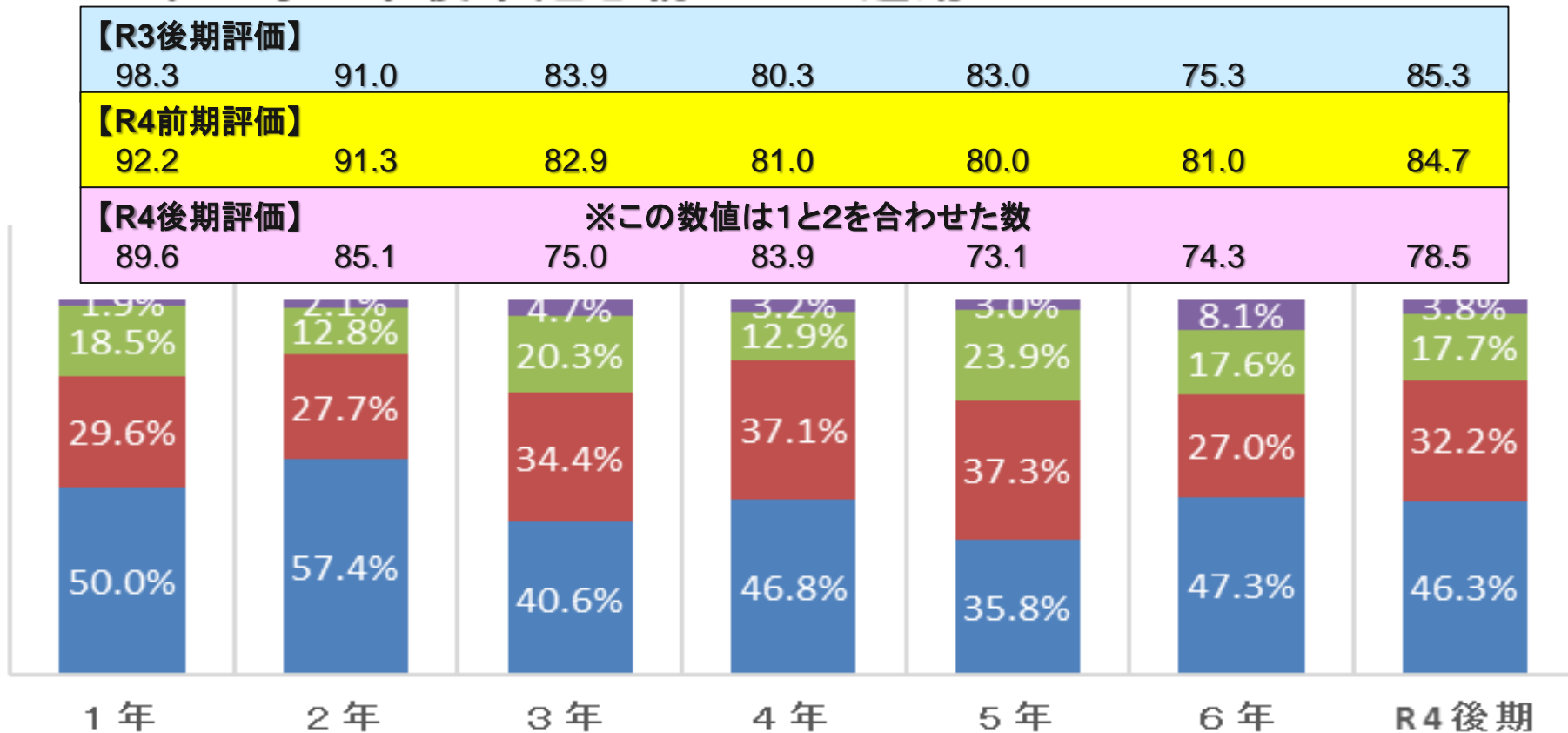


1, 2を合わせると学校全体で**72.4%**（前回比▲2p）。家庭内で子どもに家族のために役立つお手伝い等の役割を与えることは、子どもにとって良い経験になります。まずは家庭内で学年の発達段階に応じて少しずつ家庭内の役割を与えて実践していただければありがたいです。



# 令和4年度後期の学校評価（保護者から）

14 お子さんは、「早寝早起き朝ごはん」ができていますか。→早寝早起き朝ごはん運動



1, 2を合わせると学校全体で**78.5%**（前回比▲6.2p）。たいへんよい、よいが減少傾向にあります。就寝・起床時刻を親子で話し合っ決めて早寝早起き朝ごはんの習慣を身に付けることは、子どもの健康や学習にもよい影響を与えられています。朝型の生活リズムを保護者もぜひ取り組んでいただければありがたいです。

# 【本年度PTA活動の成果と課題】

## 【成果】

○コロナの影響により計画されたイベントが思うように実施できない状況が続いたが、その一方でデジタル化により業務の効率化、簡素が進められ、学校、家庭、地域が互いに連携し、共通理解の下に組織を挙げて取組を行うことができた。

○PTA活動についての参画意識が高まり、家庭教育に対する保護者の意識が高まってきたことが、子どもの姿となって表れ始めている。

## 【課題】

▲コロナ禍においてもこれまでの取組をより一層充実させるために各組織が役割や課題点を明確にして次年度のPTA活動方針や各部年間活動計画の策定に向けて改善策を盛り込みながら取り組んでいく必要がある。

▲家庭教育の充実に向けて学校主導から保護者が主体となった取組として活動を推進できるようにしていく必要がある。

終